(３)　疼痛緩和

**1）PCA（Patient　Controlled　Analgesia）ポンプ(10ml容量）**

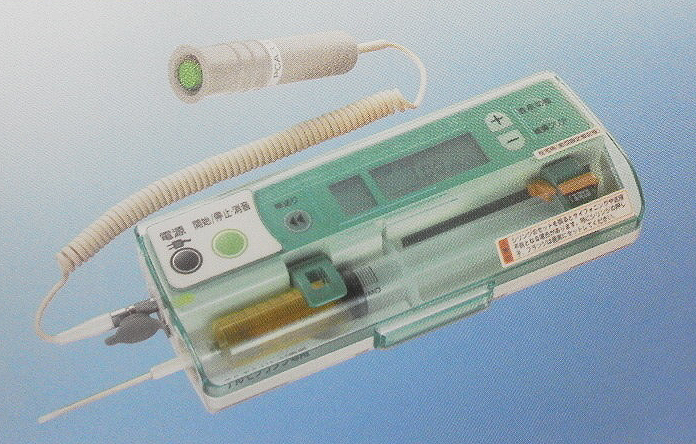
（小型シリンジポンプ）：患者が痛みを感じた時に、患者自らがポンプを操作して、

予め設定された量を追加投与することが可能です。

　　　（1）持続皮下注

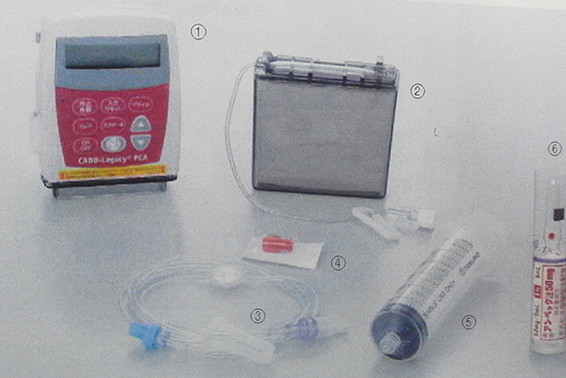
（2）静脈注

PCA機能で投与できる1回量は、流量設定の値の1時間投与量になります。短時間に複数回実施されるのを防ぐために、不応期設定（15分～2時間内）が可能です。



**2）PCA（Patient　Controlled　Analgesia）ポンプ(150ml、250ml容量）**

1）より容量が多いため、投与量が多い場合に用いられます。

****

①PCA装置　②ポンプ部　③フィルター付チューブ

④ポンプ部キャップ　⑤シリンジ　⑥薬液

**3）加圧式医薬品注入器**

　ディスポーザブルのPCA装置です。薬液はPCA内臓のスプリング（バネ）を利用し

　て注入されます。名称や形状はメーカーにより様々です。

